

巻 頭 言

新しい年度を迎えるに当たって

会長 梅本泰正

3.11 から早くも一年、二年振りの大阪場所、遅れた梅も見ごろを迎え、センバツ高校野球、と春は順調にやって来るものの、ガレキの山・原発・に春の訪れはあるのかとイライラが募るばかりである。それに比べれば何と云うこともないのでありますが、新入会員がどれくらい入会するだろうか・継続会員がどれくらい減るだろうか・新年度に向け、改善すべきことや新たな取り組みをどうするか・この三月は事務局を預かる者にとって少々ストレスを感じる時期であります。

23 年度は、新規に第一回演芸会及び永年会員懇親会を開催、地区活動の充実のためのブロック制の実施、3 サークル(ゴスペル、コーラス、フラダンス)の加入によりクラブ・同好会数を 13 まで拡充するなど、より多くの会員が集えるよう活動してまいりました。

24 年度の活動につきまして、4 月 13 日(金)開催の定例総会(同日、新入会員説明会も併催)に、主として次の事を諮ることとします。

・25 年 2 月に設立 25 周年を迎えますので、新年会(1 月 16 日)を記念の会とし、実行委員会を立ち上げて準備を進める。

・昨年から開催の演芸会は新年会との併催としますが、25 年度からは新年会を発展的に解消し、新年行事として「初詣バスツアー」、演芸会は別途上期に開催する。

・地区別の会員数の増減状況を勘案した適正な区割りの見直しを年度内に行う。

・良い気候の 4 月、5 月に十分な活動が出来るよう、事業年度を、24 年度から 2 月末までとし、総会を 3 月に開催する。(会則改訂)

・実践研究科受講者や SA 修了者の会員資格及び代議員の在り方を見直す。(会則改訂)

新年度の予算上の会員数は、前年から 40 人の減少を見込み 375 人に設定しました。23 年度の吹田在住の受講者は 120 人ですが、新入会員は 30 人程度・高齢者大学校修了生の入会は、連協各同窓会全体で 200 人強と、昨年の 190 人強から微増にとどまっている。受講生が、900 人台から 1,400 人台と大幅増であったのに係わらず・・・

今年 12 月に高大の文化祭、年を明け我々の 25 周年記念会、2 月には連協文化祭とアクティブシニアフェア、3 月には高大の修了式が・全てメイシアターで開催されます。今や吹田が府下高齢者の一大活動拠点の観を呈しており、これをどう活かし、会員確保に繋げるかが今年の課題と考えています。

現会員の皆様、新入会員の方々と共に楽しく活動し、共に 25 周年を祝えるよう、是非とも継続入会していただきますよう・・・

	頁	記 事	頁	記 事
目 次	1	巻頭言	9	クラブ 同好会紹介
	2	事務局からの報告・総会案内	10	クラブ 同好会紹介
	3	〃 決算書/予算書	11	歩こうかい通信
	4	〃 連協文化祭	12	投稿 後期高齢者
	5	行事報告 府警見学会	13	投稿 〃
	6	地域活動報告・クラブ紹介	14	行事催し案内
	7	クラブ 同好会紹介 一覧	15	エッセイ・編集後記
	8	クラブ 同好会紹介	16	総会案内・年会費のお願い

事務局からの報告

同窓会吹田役員会及び連協、高齢者大学校の情報を掲載。

連絡協議会 3月役員会 [3/1 開催]

第四回文化祭 2/20、21、メイシアターで開催。教養講座の入場者が座席の半分強とやや低調であったが、2日間で約1,300人の来場者があり盛会。開催日前日、展示品の準備中に、ロビー展示の作品一点が紛失。次回から室内展示スペースの拡充を検討する。来年度は、2/12、13に開催。

23年度同窓会新規入会状況(高大本科修了生)

3月17日現在、総数202名(昨年同期、198名)で、修了生が900名から1400名と増えているにもかかわらず、入会率が低下している状況にある。

高齢者大学校 24年度受講生 高大合格決定数1,830名(平成23年3月1日現在)、この内900人強が老大・高大の受講経験者であり、新年度受講生全体の30%程度は現同窓会会員と推測される。

受講が一度限りであった老大時代と事情は大きく変化し、同窓会を選択する人の割合が低下している現状にある。

高齢者大学校等の行事 高大は24年度の行事の内、文化祭を12/12に、修了式を3/26に、アクティブ・シニア・フェアを2/25に、夫々メイシアターで開催する予定。

同窓会吹田 2月役員会

[2/27 開催]及び3月運営委員会[3/12 開催]

新規・再加入の会員 3/17 現在の入会者は37名。高齢者大学校本科3期生21名(内3名は市外)で、来年度受講の4期実践研究科の10名、その他の新規が4名と再加入が2名。各加入者へは、現会員名簿とクラブ・同好会一覧、総会・入会説明会の案内等を送付しました。

継続会員の年会費納付状況 3/22 現在の納付者は281名、未納者が140名(前年同期 納付者314名 未納115名)。新年度予算の会員数は385名と設定、新入会員を加えても、75名不足。再度、各区長を通じて会費納付の促進を図ることとします。

定例総会

定例総会 開催日を4月13日(金)とし、新入会員説明会を同日に併催すると決定。会場は例年通り総合福祉会館内、保健センター研修室。案内は最終ページに掲載。

定例総会の議事概要

新年度の活動計画 設立25周年を念頭に、より多くの会員が集える場と機会を増やすよう、活動の充実を図る。

23年度実施の[社会見学会][永年会員懇親会][新入会員歓迎会][吹田ご案内]は継続して実施。

設立25周年メインイベントとして、[新年会]と[演芸会]を1/16にメイシアターで開催。

実施内容等は実行委員会を立ち上げて検討、準備を進める。

行事開催の充実を図るべく、活動に適した4月から総会を外し3月開催とすべく、事業年度を2月末までとするよう会則を改訂する。

事業年度の変更により、25年度は、総会・新入会員説明会(3月)、新入会員説明会(4月)、演芸会(6又は7月)とし、1月に[社会見学会初詣バスツアー]を開催、新年会は発展的解消とし、同月役員会後に役員新年会を開催。

連協各同窓会との交流行事として、[吹田ご案内]に加え[パークゴルフ大会]を開催する。

会則の改訂 上記の活動計画にも関連し、下記の改訂を行う。

会員 これまでは、「老大、高大の修了者」を会員とし、その推薦者を賛助会員と規定。

これに、高大実践研究科受講生及び老大時のSA修了者も会員とするよう「老大、高大の修了者と、それに準じる者」と改訂。

事業年度は、4月1日に始まり翌年3月31日迄とする、を3月1日に始まり翌年2月末日迄とする。

と改訂。24年度は、24年4月1日から25年2月28日となります。

本会の事業内容に、「大阪府高齢者大学同窓

会連協への参加」と「大阪府高齢者大学校への協力・支援」を追加改訂。

代議員の規定の見直し。現行会則では、区選出代議員を「総会」の項で規定。これを「役員」の項で規定する。

これまでの、区選出代議員に加え、事務局スタッフと同好会代表者を代議員とするよう改訂する。総会及び一部の役員会への出席を求める。尚、区選出代議員も会員名簿に掲載します。

会費の項で、夫婦で会員の場合の規定がありますが、生計を共にする家族で会員の場合と改訂。

決 算 及 び 予 算

科 目	22年度決算	23年度決算(見込)	24年度予算(案)	備 考
収 入 の 部				
前 期 繰 越 金	164,657	267,612	254,692	
今 期 会 費	748,200	725,600	668,000	415 385人
雑 収 入	38,830	53,759	30,000	連協配布手数料 他
預 金 利 息	162	118	0	
合 計	951,849	1,047,089	952,692	
支 出 の 部				
総 務 費	95,623	78,203	95,000	名簿代 63,000
印刷費・事務用品費	14,324	1,905	5,000	
通 信 費	5,080	1,900	5,000	
広 報 費	88,035	106,078	100,000	
配 送 費	156,720	136,810	134,600	
行 事 費	43,590	101,636	180,000	25周年記念会、永年会員昼食会
研修費(企画費)	33,583	21,065	30,000	
クラブ活動助成費	35,000	35,000	40,000	クラブ数 7 8
地域活動助成費	105,500	99,500	96,250	385名×@250
雑 費	0	0	0	
連 協 分 担 金	128,700	124,500	105,500	385名×300
震 災 義 援 金		85,800	0	
合 計	706,155	792,397	791,350	
収 支 差 額	245,686	254,692	161,342	

連協文化祭

2/20、21、メイシアターで開催され、吹田からも多数の出演・出展がありました。

会場一階の作品展では、展示室の壁面パネルに書道部の力作・秀作が9点、毎回の指定席を飾り、吹田ブースのパネルには、写真部の16点と初出展二名の絵画、机の上には三名の方が陶芸作品を。



陶芸では作品の一部を希望者にお譲り・あっという間に10点を持ち帰っていただけました。

ロビー展示のコーナーでも、ハンドクラフトのクラス出展、写真や卓球クラブの出展に吹田会員の作



品も多く見受けられ、又、昨年につづき人気を集めた「おもちゃ作りコーナー」、や「名刺づくりのふれあいサポートのコーナー」でも吹田の会員が活躍。又、「吹田シルバー人材センターの特別コー

ナー」での作品販売の売り上げは今年の倍増と大盛況でした。



レセプションホールで開催の演芸でも、歌体操「なでしこ」、朗読クラブ、大正琴「和みの会」、フラダンス「アロハ・フラ吹田」、コーラス「アンサンブル 花かご」、「ゴスペル18」のクラブ・同好会が総



出演しました。又、詩吟2組、腹話術、おてもやん、四つ竹踊りや混成コーラス、落語に朗読など、総出演39組の内、半数近くのグループに、地の利を活かして吹田の会員が顔を見せ、多芸・多才振りを発揮、会場の盛り上げに一役買っていました。



大阪府警本部と午後ラクゴ

行事実施報告 1

< 第 5 回社会見学会に参加して >

5 区 石田道子

24年1月25日(水) 参加者 31人(落語27人)。
寒波襲来の中、寒さを避けて、10時15分、NHK大阪の一階エントランスに集合しました。すぐ前の府警本部に入り、広報コーナーでビデオ「府警本部の仕事の内容」を見せていただき、防犯、交通事故防止のお話・・・吹田市は空き巣、車両部品盗難などの件数が府下でワースト10に入っていると聞かれ、戸締りなど盗難対策を再確認しました。

続いて 8 階の総合通信指令室をガラス越しに見学です。ここでは、府下全域からの110番の受信や、パトカーへの無線指令などを行っています。受信した110番の情報は、各署と光ファイバーで結ばれ、



何か事件が起これば、

パトカーに搭載されたカーナビに事件発生現場までの最短コースを表示、指名手配犯の写真などを送ることも出来ます。

縦 3m横 12メートルの大型マルチスクリーンが設置され、住宅地図や航空写真、ヘリコプターからの生の映像と、パトカーの動きなどが分割して表示されます。

つぎに、総合交通管制室へ。ここにも府下全域の

幹線道路を表示した大画面に、事故発生地点、渋滞区間などが色分けされ刻々と表示されています。

交通情報を収集し、これを処理して交通の流れをスムーズにしたり、安全のための情報も提供しています。広報コーナーへ戻り、



職員との活発な質疑応答があり、私達府民は、このように支えられ、まもられていることを実感しました。

広報コーナーで、府警音楽隊による、迫力ある演奏を楽しみました。

そのあと、地下鉄で動物園前で下車、新世界で昼食、新装なった「動楽亭」へ。昼食の間、有志の方がお席確保のため並んで下さって感謝です。

新進落語家、露の眞(女性)と桂福丸の二席づつの落語は面白かったです。特に福丸は言葉もはっきりしていて、魅力がありました。機会をみつけて、また聴きに行きたいと思いました、楽しい一日でした。

ヤッター
いくつになっても男の子

23 年度地域活動実績報告

見学会、親睦会など ブロック、区で実施したもの

- 2B 12/2-3 「和倉温泉 一泊旅行」9名
3B 23/3/22 「吹田を歩く」5名 5/18「大阪中央卸売市場」12名 24/1/19「新年会」14名
4B 11/5-7 「オセアニア号見学」15名
8区 6,7,9月に「小集会」15名
5B 10/11「大阪市防災センター」9名
1/26「繁昌亭」15名
6B 12/3 「パークゴルフ、食事会」14名
3/29「小集会」
7B 3/5 「繁昌亭」15名 12/12「小集会」5名
8B 3/5 「繁昌亭」24名

小中学校福祉授業支援

(社会福祉協議会の要請に応え、車いす、アイマスク、高齢者疑似体験授業のお手伝い)

- 10/17,18 豊津中 2B 6名
11/16,17 千三小 7B 7名 11/24,25 3B 7名
12/14,16 南山田小 8B 12名

6B では年間を通じて山三小の「見守り活動」に参加。

万博ごみゼロウォーク

- 11/5 6B 3名 8B 7名

同窓会吹田全体行事へブロック、区として参加

5/19 万博バーベキュー

- 1B 2名 2B 11名 3B 7名 4B 5名
5B 7名 6B 9名 7B 6名 8B 16名

天満天神 繁昌亭・昼席で落語を聞く会

16区 区長 米田 堯



大阪弁で「ちょっと得したこと」を“もうけもんや”ということがあります。3月5日(月)第7ブロック(16,17,18区)が、第8ブロックと合同で行った「繁昌亭・昼席で落語を聞く会」は“もうけもん”の連続でした。参加者は総勢15名。朝は寒さに加え風雨と出歩くのも億劫な最悪のコンディション、前売り券を買ってなければ欠席するのと思っていたら、集合時間の12時30分前に雨もやみ天満宮の満開の梅見が出来るほどまで回復。昼席には大物の出演はないとの予想に反し、この日に限り「笑福亭鶴瓶」がトリで登場、気分がぐっと盛り上がって開演となりました。会場は満員御礼、圧倒的なシニアの客に交じり、校外学習で園部から来た中学生20名ほどが1階最前

列に陣取り大声で笑う、高座の落語家ももっと笑わしてやろうと張り切って話芸を披露、お蔭さんで笑い満腹、さらに若さも頂戴して何かにつけ“もうけもん”の繁盛亭・昼席でした。17区の廣瀬弥生副会長はこの日が何歳目の誕生日。繁盛亭から1000円入りの大入り袋をプレゼントされ“いい偶然が重なり幸せです”と、もう一つの“もうけもん”が一番良かったです。



【鶴瓶が出るらいいいでーと盛り上がる】

クラブ・同好会会員募集

クラブ部名	代表者(連絡先・電話)	例会等
ハイキング部	丹羽豊 6871-5909	月1回、月～土を順に開催
カラオケ部	光畑滋 6875-0216	2,4火曜 午後 総合福祉会館
写真部	別所正明 6330-1949	撮影会(各地)と研修会(福祉会館)を交互
書道部	京極龍治 6877-1563	1,3土曜午前 吹田第二集会所(近々会場変更)
ゴルフ部 楠会	大図宏 6389-4168	年4回(月曜)のコンペを開催
朗読クラブ	前田啓子 6385-7717	2,4金曜 午後 吹二地区公民館
パークゴルフ部	宇多洋子 6871-2103	月1回 万博パークゴルフ場
大正琴同好会	別所節子 6330-1949	月2回 竹見台多目的施設
歌体操同好会	吉田玉栄 6834-8228	1,3日曜 午後 千里山・佐井寺図書館
パソコン同好会	内田哲男 6380-0190	2,4木曜 午後 JR吹田駅前市民会館
ゴスペル18	島谷啓造 6872-3843	2,4木曜 午前 メイシアター
コーラス花かご	岡田淳子 6872-5462	1,3月曜 午前 竹見台多目的施設
アロハ・フラ吹田	中本啓子 6871-8768	月2回 勤労者会館 他

クラブ・同好会の紹介

= 同窓会吹田では 13 のサークルが新たな仲間を待っています =
新サークル立ち上げも歓迎！！

- 【多くの人を楽しめるコースを求めて毎月歩く……………ハイキング】
- 【プロの演歌歌手を先生に迎え、新曲に挑戦する……………カラオケ】
- 【ハイレベルな技に磨きをかける……………書道と写真】
- 【同好の志が和気藹々のコンペに集う……………ゴルフ】
- 【朗々と声を出す楽しさと日本のことばの美しさを再発見……………朗読】
- 【万博公認コースをホームコースとして楽しくプレーする……………パークゴルフ】
- 【華やかで楽しい演技の披露を目指す……………大正琴とフラダンス】
- 【施設訪問で大歓迎、老人大学からの伝統を引き継ぐ……………歌体操】
- 【入門から中級まで新たな知識と操作を学ぶ……………パソコン】
- 【美しいハーモニーを求め、楽しくレッスン……………女性コーラスとゴスペル】

ハイキング部 [歩こうかい通信 P 11 をご覧ください]

皆で楽しめるコースを求め、関西一円、時にはバス、青春切符で遠出も…

1月の月曜から、日曜は除き順次曜日をずらせて開催。集合、行き先などのお知らせは、吹田だよりに掲載。申込不要、集合場所に集まれば定刻に出発。遅刻厳禁。

部員以外の参加も歓迎(当日参加費 300 円)

大正琴同好会 [和みの会]

人数が少なくなり、クラブから同好会に変えて続けています。

月 2 回(会費は無料)、竹見台多目的施設に集まり、楽しく音合わせをし、レパトリーを拓げ、新年会、連協文化祭への出演を続けています。

声が掛かれば、ボランティア演奏にも出かけます。



書道部 [晞友会] 4月から教室を変更 阪急山田駅前「夢つながり未来館」にて開催

脳トレーニングに最適 写経、俳句、和歌、川柳 美しい日本の文字を毛筆で書いてみましょう。

良い先生に習うことは、上達の近道。定評のある竹翠会会長村尾晞峰先生と向き合っのマンツーマン授業。

「人生七十、古来稀なり」(杜甫)と、故事ことわざに、ありますが現在の日本では、九十歳、百歳でも稀でなくなりつつある時代、この長き老後人生は賜りもの、還暦、古希の世代にふさわしい書の道に、お誘い申し上げます。

毎月第 1、3 土曜日(原則として)、10～12 時。都合の良い時間にどうぞ。(先着順自由制)

月謝 初心者コース 2 千円(本教材として会誌『書泉』を別途購入)



写真部 一緒に、趣味を膨らませ、発展させて行きませんか。
奮って入部を・・・お待ちしております。

部員 22 名(24 年 3 月)で、**撮影会**を年 6 回開催。大阪城周辺、万博公園、京都では植物園・社寺、須磨離宮公園、奈良公園・社寺など近畿圏を中心に、又、湖北の雪景色など遠方へは貸切バスでの撮影旅行も。

撮影会の翌月には**研究会**を総合福祉会館で開催。各自、「課題」と「自由」の作品(2L サイズ)で 3 店ずつ持ち寄り、出席者全員の投票で優秀作品を選び、上位者を表彰。又、全作品について講師から講評を受けています。

展示会 年 4 回開催 吹田勤労者会館 千里中央モノギャラリー メイシアターなど
会費 半年 3,000 円



カラオケ部 レッスン生募集中 先ずは一度教室の見学をお待ち致しております。
歌手・岡田有玄(徳間ジャパン)の指導で初心者も楽しく、和気藹々で練習に励んでいます。

練習曲は、毎月新曲を 2 曲(男性曲、女性曲)、月毎に男性・女性曲を交互に、歌の作曲者の指導テープを聴いて覚えていただけます。又、自由曲として、毎回、自分の好きな曲を唄っていただけます。

主な行事 発表会兼懇親会、忘年会、同窓会吹田カラオケの集い、見学会。

練習日・・・第 2,4 火曜日 場所・・・総合福祉会館 会費・・・月 200 円 出席時 1,500 円(謝礼)



ゴルフ部 楠会

設立して 4 年、構成メンバーはまだまだ気の若い集団、女性 2 人を含め部員 17 人、1 ラウンド 80 台の実力者から 1××の楽しみ派まで、ゴルフを楽しみながら、ルール勉強、エチケット・マナー 技術の向上を目指して、健康の維持と会員相互の親睦をはかっています。

茨木高原、亀岡、愛宕原、箕面、大宝塚 などで年 4 回、4 月、6 月、9 月、11 月の

第 1 月曜に、コンペを開催。新入り大歓迎、一緒にプレーしませんか・・・



朗読クラブ 大きな声を出し、体の気を高めて健康な生活を・・・入会をお待ちします。

23 年度は、同窓会吹田の演芸会と新年会、連協文化祭に出演。文化祭では、見に来られた方も演者も楽しくニコニコと聞き、語れるものということで、童話「裸の王様」の朗読劇をしました。聞いていただきたいもの、自分達を読んで感激するようなものを、メンバーで話し合いながら選んでいます。

大きな声で発声の練習から始まり、間の取り方、抑揚の付け方、声の揃え方などを教えてもらっています。

練習日 第 2,4 金曜日 場所 吹二公民館



フラダンス同好会 [アロハ・フラ吹田] (正式名 hula halau o napuamakahikina)

「アロハ・フラ吹田は、講師・荒木和子の指導のもと、スタートから7年経過しました。少しでも若々しくエレガントに、いつまでも女性らしくアロハの心で楽しんでおります」

[アロハ]という言葉には～相手を思いやり助け合い、謙虚に、そして喜びを分かち合い、忍耐強く人生を歩むことにより、愛が生まれる～というハワイ人の思いがこもっています。

吹田同窓会の皆さまと共に、これからの人生を前向きに、より豊かに歩めますように、どうぞよろしく願致します

レッスン日…第1・第3火曜日 レッスン場所…吹田市勤労者会館他

**ゴスペル同好会** [ゴスペル 18] 音楽経験一切不問、メンバー募集中

平成18年、老犬夏季講座での仲間と結成。年齢はやや高めですが、新たなメンバーも加わり若返りつつある「シニアクワイヤー」です。気持ちだけは18才のようでありたいと願っています。

お腹の底から思いっきり声を出すとストレス解消にもなります。元気一杯の“ジュンコ先生”のレッスンを、是非覗きにきて下さい。

レッスン場所…吹田メイシアター他

レッスン日…第1, 3木曜日(午前) 会費…2ヶ月 5,000円

**コーラス同好会** 一緒に楽しく歌いましょう…新入会歓迎

老犬から二十数年つづいた「うた声千里」が3年前に解散、女性コーラスとして再結成。竹見台多目的施設の音楽室をお借りして、毎週月曜日の午前中、美しいハーモニーを求めて、17人のメンバーで楽しくレッスン、最近では金子みすずにもチャレンジ!

会費 月2,500円(講師謝礼)

**歌体操同好会**[高大歌体操なでしこ] 会員の増員と活動の場を広げたいと願っています

歌体換クラブは、平成18年4月に発足。季節の歌やなつかしい歌をお腹から大きな声を出して皆で唄い歌に合わせて体の各部を順番に体操して、日常に使わない筋肉を動かし、健康増進に効果があります。

また一歩進んで、仲間と共に福祉の輪を作り、介護予防ボランティア活動の養成と、社会に貢献を目標に活動しています。

毎月 第1, 第3日曜日 千里山・佐井寺図書館



パークゴルフ部 初心者歓迎、月例会(吹田だより催し案内に掲載)にお越し下さい。過日開催しました初の遠征月例会の次頁のレポートを、紹介記事とさせていただきます

パソコン同好会



昨年5月に発足してから、月2回 第2、4木曜日に市民会館で研習会を開いて来ました。

4月から、第2期を迎えるにあたって今回はまったくはじめて

パソコンを習いたい方の「スタートコース」を設けまず「応用コース」と初心者の「スタートコース」の2部制で進めます。両方の会員を募集します。見学に

4月12日(木) 13:00に市民会館4F第2会議室において下さい。会費は1回ワンコイン(¥500)です。参加に、パソコンが重たく負担の方には通常の半分の1.5kg軽量 リユースPCをリース又は購入の用意があります。 会長:内田、(06-6380-0190) 教習担当:森(090-1717-2327)



パークゴルフ部特別例会



パークゴルフは 1983 年北海道でランドゴルフをアレンジして生まれました。普通のゴルフに比べ道具もルールもシンプルで、それに年齢、性別 経験等に関係なく、

すぐに楽しめるのが特徴で、友達同士や家族で楽しむ最適のスポーツで、私も早くから入部しました。

毎月 1 回、万博パークゴルフ場で、例会を開いていますが、3月8日の例会は、和歌山県海草郡紀美野町にある「のかみふれあい公園」で開催されることになり、朝早くから胸を膨らませながらバス集合場所の阪急山田駅に向かいました。

参加は23名、8時30分出発、パークゴルフ場11時到着、早速決められたグループに別れ、コースは東西南北36ホールあり、私達のグループ



20区(27金・陶芸)中村 博

は宇多さん・岡さんの3人グループ。午前は東西コース、午後は南北コースと、それぞれに別れ、コースを回りました。コースはアップ・ダウンが多く、またフックありスライスありで、大変な難コースで皆さん苦労されたのではないのでしょうか。私は、東西コースは比較的コースが読めたのですが、南北コースは短いコースながら苦戦しました。



昼食は公園内のレストランで大きなテーブルを囲んで、賑やかに楽しく戴きました。帰りのバスも成績発表や各自のスピーチ等で、楽しいひと時を過ごしている間に時間が過ぎ、阪急山田駅には、予定の18時に全員無事に

帰着しました。今回の特別例会に、参加された皆様、お世話戴いた役員の方々有難う御座いました

歩こうかい通信

H24年度 予定コースが決まりました。

4月26日	木	六甲山・東おたふく山	10月18日	木	音羽山(牛尾観音)・山科
5月11日	金	八幡山・城下町(近江八幡)	11月30日	金	朝日峰(京・高尾)
6月23日	土	友ヶ島(和歌山加太)	12月15日	土	明神岳(高槻)
7月23日	月	有馬富士(三田)	1月21日	月	満願寺~多田神社(宝塚線)
8月28日	火	大岩岳(道場)	2月26日	火	甘南備山(京・田辺)
9月12日	水	旧中山道(妻籠~馬籠)日帰バス	3月12日	水	竹田城跡(和田山)18キップ

4月度例会

担当 丹羽

開催日 4月26日(木)

行先 六甲・東おたふく山

集合場所・時刻 阪急神戸線「あしやがわ」駅 改札口前 午前9時30分頃

解散場所・時刻 阪急神戸線「おかもと」駅 午後3時頃

コース 阪急「芦屋川」バス停(9:38)===芦屋ゲート...東おたふく山登山口...平和橋
 ...東おたふく山H697m(昼食)...雨ヶ峠...横ノ池...風吹岩...保久良神社...
 「おかもと」駅 (約8.5キロ)

六甲は若葉の季節が最高です。年度初めにムリのないコースを選びました。ゆるやかな登り下りの高原歩きを満喫してください。

5月度例会

担当 丹羽

開催日 5月11日(金)

行先 近江八幡(八幡山と城下町散策)

集合場所・時刻 JR「大阪」駅 御堂筋改札口前(スーパー「イカリ」の前あたり)午前8時15分頃

解散場所・時刻 JR「近江八幡」駅 午後4時頃

コース 「大阪」駅(8:30) 「近江八幡」駅・近江鉄道バス(10:00)市内循環線 ===「大杉町」...八幡宮...鶴翼山(かくすいざん)村雲御所瑞龍寺(昼食)...八幡堀界限探訪==
 「近江八幡」駅 (約5キロ)

豊臣秀次が町を開き、商人の町として栄えた近江八幡。その中心にある八幡山(H271.7)に登ります。(ロープウェイ460円を利用すると楽に行けます)。山頂の瑞龍寺から見下ろすびわ湖は絶景です。

下山後、八幡堀界限の名跡や資料館を訪ねます。

(ボランティアガイドの依頼を考えてます。)

年会費は1,000円です。(継続の方もお早めに)

当日、行先方面の降水確率が40%以上の場合は中止します。(午前6時頃の気象情報で)

行程中のケガなどのトラブルには責任を負えません。

連絡先 6871-5909 丹羽



12月 泉南飯盛山 さつえい 川端

投稿

最近「今年はいよいよ“後期高齢者”の仲間入りをします」とか「“後期高齢者”になりました」といった挨拶状をもらうようになった。懐かしい老人大学の^{まなびや}学舎で学んだ仲間の方々も続々と“後期高齢者”の仲間入りを果たすはずだ。

先日、“後期高齢者”となる前に、久々に開催された高校時代のクラス会に参加すると、顔のしわ、頭のはげばかりを気にしている人、



膝^{ひざ}や関節を悪くして長い距離を歩けなくなった人、ガンの手術をした人、^{のうこうそく}脳梗塞で寝たきりになり出席出来ない人、さらにはしばらく会わない間に亡くなっている人もいた。実に4人の内3人はどこかが悪いという人達の集まりで驚いた。

ここで使われた後期高齢者とは75歳以上の高齢者という意味であることは、皆さんご存知の通りであり、大変便利な用語だと思うが、中身について知っている人は少ないと思われる。

2004年4月1日に“後期高齢者医療制度”が施行された。ここに登場して来るのが、前期高齢者と後期高齢者という聞きなれない言葉だ。いったい何をもって前期、後期と分けるのか？ その定義は、まず後期高齢者とは75歳以上の方を対象とした呼称だ。つまり65歳から74歳までの方が前期高齢者となるわけだ。

この前期高齢者と後期高齢者、制度上は何が違うのだろうか？ 高齢者は75歳以上になると、それまで加入していた国保や健保を脱退させられ、後期高齢者だけの独立した保険に組み入れられる。過去の制度との大きな違いは、家族に

10区 深井 保

扶養されている人を含め、総ての後期高齢者が保険の負担を求められ、保険料の滞納を防ぐため“年金天引き”で保険料を徴収されるようになったことだ。これにより、後期高齢者は年金から毎月約1万円天引きされるのだ。ちなみに医療費の個人負担を比べると、65歳から69歳までは3割負担、70歳から74歳までが2割負担という厚労省の計画が政策上現在1割負担、75歳以上が1割負担となっている。

この制度が施行された当時、多くの老人たちは大変な衝撃を受け、中には「我々を見殺しにする気か！」と憤然としている様子がテレビのニュース番組で紹介されたりしたことが記憶に残っている。

私などは、後期高齢者になるまでにはまだまだ先のことだという思いと、幸い健康に恵まれていたお陰で、後期高齢者問題についての関心は薄かった。当時は^{とんち}頓知で有名な臨濟宗の^{あしやう}一休和尚の狂歌をもじり、上の句「^{かどまつ}門松は」を「後期高齢者とは」に置き換えて「後期高齢者とは、^{めいど}冥土の旅の一里塚、めでたくもあり、めでたくもなし」と、一人^{えつ}悦に入っていたのだった。

この制度の意義を理解するため、背景を概念的に示すと、

医療費は『保険料』、『税金』、『個人負担』の3つから構成されていて、保険料の一部は投資会社に委託して運用されている。ところが年金基金の運用を任されたAIJ投資顧問会社が2,100億円もの損失を出したことは耳新しいことであるが、保険料でも同様のことが起こっているものと推察される。また健康増進という名目で無駄な施設を作ったりして、プールされた保険料の実態は掴みにくい。

75 歳前後を境に病人が一気に増えるというのが実感だ。人はこの年代になると体のあちこちの器官が老化して病になり、医療を必要とすることが多くなって後期高齢者の医療費が急激に増加する。日本は世界に類をみない長寿大国になり、平均寿命も現在の男子 79,6 歳から将来 84.2 歳へ、女子では、86.4 歳より 90.9 歳まで伸びると予測されている。しかも少子化が進んで顕著な人口減少社会になり、現在の人口 1 億 2,800 万人が将来 8,600 万人まで、約 3 分の 2 まで減る。そのため、65 歳以上の高齢者 1 人を支える現役世代の人数は、現在、2.8 人の騎馬戦型から、将来 1.3 人の肩車型になるとのことである。

以上の3点が“後期高齢者医療制度”が制定された日本社会の背景である。

要するに、後期高齢者の医療費を別枠で管理して実態を明確にし、現役世代から集めた保険料と税金を出来るだけ彼等のために使えるようにする。今のままでは後期高齢者に多く流れてしまう。という現実を明らかにするための、暫定的な処置と考えたらよいと思う。無論別枠で管理してもお金が湧き出るわけではないので、後期高齢者の医療費の個人負担は、今後増加する方向に向かわざるを得ないのである。

その昔老人医療費の自己負担の無料化や軽減処置がとられたよき時代があった。田中角栄の時代に“高度成長期を支えた高齢者に対して、どのように報いたらよいのか？”という議論の中から生まれたものだった。しかしこの制度が始まると、医療機関への老人の受診率が急増し、医療機関の待合室がサロン化するなどして、老人医療費が増加したため、この制度は廃止された。

人間の老化は 75 歳ラインとでも言うものがあるような気がする。気力、体力共に急速に低下して

いくのだ。しかも個人差が顕著に現れて来るのもこの 75 歳という年齢だ。相変わらず楽しい時を過ごしている人もいる一方、突然死病の宣告を受ける人もいる。幸い健康な人は心がけ次第で、まだまだ楽しい時を過ごせるのだ。私の心掛けている老化遅延対策は、

背中せすじの曲がりに気をつけること

背中が曲がると急に年寄りくさくなる。背筋の筋肉の衰えとバランスが崩れるのが原因だ。背筋を伸ばす運動と視線を上げて歩く癖をつけること。ピーンと伸びた背筋は若さの象徴で、気分までも若返る。

目的、目標を持つこと

健康に暮らす秘訣は生き甲斐をもつこと。つまり目的を持つことだ。俳句がうまくなるとか、ゴルフのスコアを維持するとか。何か目標がいるのだ。手厚く世話をしてもらっただけでは面白くない。

読書の習慣を失わないこと

お年寄りは使う言葉が貧弱になり、老人化が進む。読書の習慣があれば表現も自然と豊かになり、人間関係を恐れることもなくなる。



さりとして、人は1年経てば

必ず一つ歳をとり、歳をとればやがて必ず死を迎える。これは紛れも無い真実だ。長寿は結構なことだが、助けてもらう親族がいない。いても核家族化で、遠方に住んでいる場合が多く、いざという時に間に合わない。“一体一人になったらどうしたらよいのだろうか？”と思案中、テレビで独居老人、孤独死のニュースが流れてきた。我々の時代には、懐かしい老人大学のコンセプトにある“コミュニティーに生きる”という発想が必要ではないだろうか。 (完)

催 し 案 内

見学会・クラブ例会・講演会などのご案内

新入会員歓迎会 万博公園で大バーベキュー懇親会 5月17日(木)

12:30～15:00 自然文化園内、バーベキューコーナー 会費 2,500円

第1回 社会見学会(日本庭園見学)・パークゴルフ月例会を同日午前に開催します。

(詳細案内、申込は同封チラシをご覧ください)

第2回 社会見学会

大阪地方裁判所見学と傍聴・・・

道修町界限街歩き・・・アタヌン tea or wine・・・

12:40 裁判所集合 14:30 傍聴終了 15:30 まで街歩き

その後チョット一服 17:00 本町解散

街歩きはボランティアガイドを予定 会費は一服の実費 1,500円以内

(詳細案内、申込は同封チラシをご覧ください)

ゴルフ部「楠会」平成24年例会 開催予定

4月2日(月)	山の原ゴルフクラブ恋里
6月4日(月)	愛宕原ゴルフクラブ
9月3日(月)	茨木高原カントリークラブ
11月5日(月)	亀岡ゴルフクラブ

新規に参加を希望される方は下記へご連絡下さい

06-6389-4168 大関 宏

パークゴルフ部 月例会

会場 万博公園パークゴルフ場

4月17日(火)9時集合 9時半スタート

5月17日(木)9時集合 9時半スタート

初参加、初心者歓迎、

入部随時受け付け年会費 1,000円

問い合わせ先 部長 宇多 06-6871-2103

予告 連絡協議会 第1回 教養講座

講演 歴史と云えばこの人 教えて「平清盛」

講師 高齢者大学校講師 若井敏明先生

日時 7月2日(月) 13時半～15時半 会場 吹田市メイシアター 中ホール

(詳細は5月にお知らせします)

予告 連絡協議会 親睦一泊バスツアー

10月29日(月)～30日(火) 秋深まる信州へ 「美ヶ原～上高地～安曇野」

宿泊は 雄大な北アルプスと城下町松本を一望 美ヶ原温泉 ホテル「翔峰」

隋想

孫のツイッター

七区 吉岡 静子

(一)

うちのばあばは 七十八才の老大学生
僕は 十七才の 高校生
いも元気で出かけ ルンルン
何でそんなに元気やのー
何を勉強してるんやー
老春を 青春してるんやつてー
僕も負けてられへんやー
誰かええ人 いるのかなー
ぢいちゃんがー

(二)

うちのばあばは 老を卒業したのに
まだ いも元気で出かけ
どこへ行っているのかなー
同窓会とかがあって
また そこが楽しそう
同窓会で又 青春してるんやろうか
ばあばは ルンルン ぢいちは プン
ン
ぢいちも行けばいいのに
ばあばの楽しそうな 顔を見てると
僕も嬉しくなる
元気で 長生きしてやー

隋想

孫のツイッター (二)

七区 吉岡 静子

僕のばあばには、八人の孫がいる。
一月に一人曾孫が生まれた。
僕は十七才で伯父さんになった。
赤ん坊は姉の子で男の子である。
僕にそっくりやと、みんなが云う。
赤ん坊ってこんなに小さいのか
可愛けれど、よく泣くので、うるさい
時もある。

あんだもこんなかつたんよと、ばあ
ばは云う。

こんなに小さい赤ん坊を大きく育
てるのは、大へんなだろつな。
一日一日成長していくのが楽しみ
なんだと、ばあばは云う。
父や母に感謝しなくちゃ、ばあ
ばにも。
家族が増えるという事は、嬉しい
ことだ。
早く大きくなれよ、遊んでやるか
らな。



会員の皆様より広く投稿を募集しております！

原稿・写真は 1,000 字程度とし、適当な用紙に書いてお送りください。

送り先

住所：〒565-0822 吹田市山田市場 9-1-1213

報道部：森 孝二 宛 TEL/FAX: 06-6876-2406

メール：k-mori@ac.cyberhome.ne.jp

編集後記

この一年東日本大震災 原発に起因するエネルギー問題、政治の混乱 大阪維新の会 市長選挙 電力不足と休みなく変化が起っています。

最近、半導体・家電・自動車・造船・海運等の日本の得意な分野で急速に減速して、中国・韓国に追い上げられて来たと報じられています。

「日本は大丈夫か」と友人との会合の都度これらが話題になります。

経済成長長期に家庭を犠牲？にして頑張ってきた世代として「何故だ！」と。国力は資源と「人」であり、最近の若者の気力と学力の沈滞が要因であることも否定できません。

こうなったのも現在のわれわれの世代にも責任の一端があります。

花の季節の到来とともに明るい話題が待ち遠しく思われます。

震災特集番組で米軍の「ともだち作戦」で原子力空母が二日後に沖合に到着、孤立した52カ所の避難所に500トンの非常物資をいち早く空輸し感謝されたと報じていました。放射能の危険を避けて撤退した...との報道が強調されたのも如何かと想いました。

報道部 森孝二 記

第 26 回定例総会開催のお知らせ

平成 24 年 3 月 26 日
同窓会吹田 会長 梅本泰正

陽春の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
当会の運営に、皆様のご支援とご協力を賜り、支障なく年度末を迎えますことを、心より厚く
お礼申し上げます。本年度の定例総会を下記により開催することになり、ご案内申し上げます。

記

日 時 平成 24 年 4 月 13 日(金) 午前 10 時～ (受付 9 時 30 分より)
会 場 吹田市立総合福祉会館 3 階保健センター研修室
(吹田市出口町 19-2 TEL 6339-1205)
議 案 第 1 号議案 平成 23 年度 活動報告並びに決算報告
第 2 号議案 " 会計監査報告
第 3 号議案 平成 24 年度 活動計画(案)並びに会計予算(案)
第 4 号議案 会則改訂の件
第 5 号議案 平成 24 年度役員承認の件
出 席 役員、及び各区選出代議員 同封「出席票」「委任状」にて出欠を届けて下さい。

尚、総会終了後の懇親会の出欠も併せてお知らせ下さい。

[懇親会：JR 吹田駅前×ロード 30 階「空樓クウ・ロウ」会費 1500 円]

[一般会員の方も、総会と懇親会に、事前の申し出により出席することが出来ます。
申し込みは、同封用紙にて各区長・副区長又は最寄りの役員宛てにお願いします。]

新入会員説明会

上記の定例総会終了後(11 時を予定)、同会場にて、クラブ・同好会の説明を中心として、
新入会員への説明会を開催します。新入会員の皆様は、総会と合わせ是非ご参加下さい

会費納入のお願い

高齢者大学は、21 年度から NPO による運営となり、今春第三期の修了生と第四
期の実践研究科受講生を中心とした皆さんを会員として迎えます。「同窓会吹田」は、
25 周年を迎えるこの一年、気分を新たに、全員参加、全員参画を目指してまいります。
新年度も引き続き当会をご支援いただきますよう、会費の納入をお願いして
おりますが、3 月 24 日現在、年会費未納の方が約 130 名おられます。つきましては、
事務局役員、区長からお声をかけさせていただきますので、重ねてよろしく願い
いたします。